



かなびさん

神山ひろば

<スローガン> 命をつなぐ近助の絆

第36号

[発行日]

令和3年5月1日



発行: 神山連区地域づくり協議会
ホームページ <https://138kamiyama.org>

〒491-0911 一宮市野口1丁目6-22(神山公民館内)
TEL/FAX 0586-43-3001

連区総会を終えて新年度がスタート

連区総会を機に令和3年度がスタートしました。本年度は一宮市制施行100周年にあたり、神山連区でも100周年連区記念行事を計画しました。記念イベントとして神山連区の方々の出演によるステージパフォーマンスほか、記念講演(山本昌広氏)を予定しております。新型コロナウイルス感染症の状況如何によっては、他の行事も含め、計画通り行うことが難しいかもしれませんが、昨年度の経験を生かして可能な限り実施していきたいと思っております。また、今まで行ってきた防災、見守り活動などの活動もより充実してまいります。何卒ご支援ご協力をよろしくお願い致します。



(下)一宮駅ビルシビックホールでの総会の様子
(左)連区長/地域づくり協議会会長 鎌倉邦男



令和2年度「中中夢トーク」開催

中部中学校長 川口 和彦

令和3年3月8日(月)に中部中学校アリーナにて「中中夢トーク」を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策で、1年生の部と2年生の部の2回に分けて実施しました。

この「中中夢トーク」は、現在社会で活躍している中部中の先輩から「自分が頑張ったことや壁を乗り越えたこと」、「自分が現在心がけていること」などの体験談を語ってもらい、在学中の生徒たちが先輩の話をお聴きすることで、これから夢や目標に向かって頑張っていくための「きっかけ」となったり「ヒント」をもらえたりする機会になるとよいと考えて開催したものです。

第1回「中中夢トーク」の講師を務めたのは、今年成人式を迎えたばかりのデザイナー、山下ほたるさんです。今年の成人式の実行委員も務めてくれました。今回の講演の演題は「『わくわく』を大切に」です。卒業式が終わったばかりの時期でしたが、中中生たちは集中して山下ほたる先輩のお話を聴くことができました。



「中中夢トーク」中部中アリーナでの様子



講演中の山下ほたるさん

生徒のみなさんの感想を紹介します。

- 私は失敗するのが嫌なので、今まで自信がないことに挑戦することができていませんでした。でも、今日山下さんのお話を聴き、新しいことに挑戦し、夢を広げていくことが大切だと思いました。
- 「できる・できないではなく、いろいろなことに興味をもち、チャレンジすることが大事」という言葉が心に残りました。
- 「わくわく」を大切にすることによって、人生が楽しくなりました。だから、これからいろいろなことに興味をもち、チャレンジしようと思いました。
- 私は今日のお話を聴いて、どんなことにも「チャレンジ」することが大切であるということを実感しました。

中部中学校の生徒には、山下ほたる先輩からのメッセージをしっかりと受け止めて、自分なりの「わくわく」をさがしてくれるものと期待しています。きっと夢や目標につながる「わくわく」に出会えると思います。そして、自分の可能性を信じて、夢に向かってチャレンジしてください。

(右の絵2点) 山下ほたるさんから後輩への応援メッセージ



安心して暮らせるまちづくり

神山連区地域づくり協議会



神山連区マスコット
かなびさん

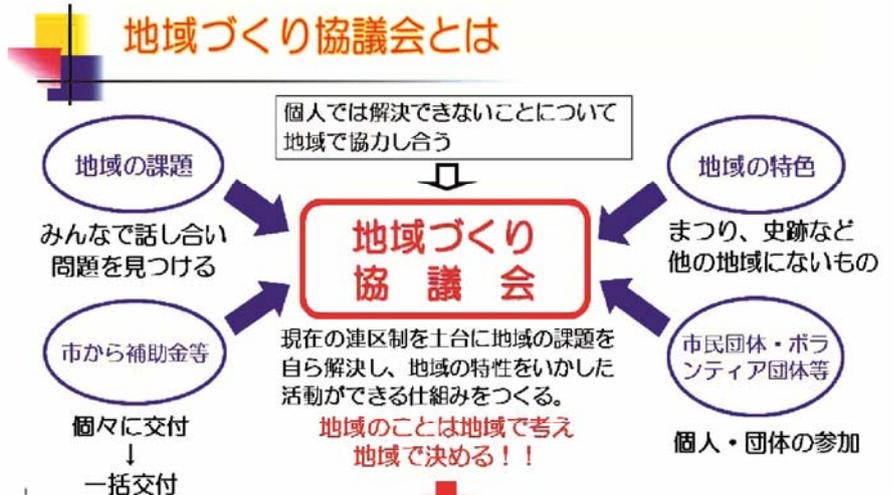
スローガン

命をつなぐ近助の絆

「地域づくり協議会」は、統合された地域への交付金・委託金の受け皿になるなど、新しい地域自治の仕組みです。今まで別々に活動することが多かった地域の団体等が、連区単位の地域づくり協議会という同じテーブルにつき、地域のことを一緒に考え、実行します。町内会で解決できることは町内会で、できないことを地域づくり協議会で、それでもできないことを行政が行うという相互補完的な関係を目指しています。

(一宮市ホームページより引用)

地域づくり協議会とは



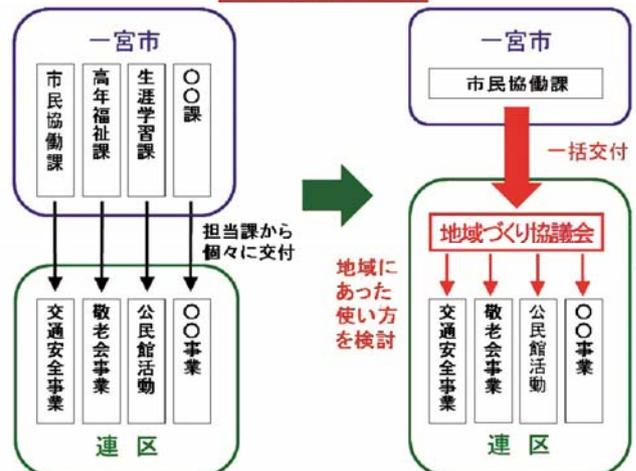
連区（地域コミュニティ）が元気になる！

協議会がおこなうこと

- 地域の課題や意見・提案を集約します。
- 地域全体で協力体制がとれるように協議し、各事業の実施団体へ提案・サポートを行います。
- 各事業への提言にあたっては、**今までの各団体の活動を尊重**します。（団体役員の方には、協議会の話し合いに参加していただけます。）



補助金交付の流れ



縦割りから横のつながりへ

これまで 行政組織にあわせて、各団体が縦割りで事業を実施しています。
→連区の実情にあっているでしょうか？

地域づくり協議会 各団体の役員で協議を行い、地域全体を見渡し、交付金の使い方を決めていきます。
→横のつながりを強化し、連区の実情に合わせます。

各団体の役員が、お互いに意見交換をし、課題を見つけ、その解決策を検討する場が協議会の部会・役員会です。

地域で情報・問題の共有が図り、安全で安心して楽しく暮らせる住みよい地域（連区）を築いていきましょう。



神山連区運営協議会

一宮市社会福祉協議会神山支会

「社会福祉法」に則り、社会福祉の推進活動を行う。各町内から納入される会費を活動原資として、「児童福祉週間行事」「見守りネットワーク推進事業」などの指定事業ほか、社会福祉推進のための団体助成を行う。

神山連区地域づくり協議会

連区内17単組、各小中学校、教育・福祉団体、商店街などの地区活性化組織との連携を図り、市・指定事業ほか、安心安全なまちづくりに取り組む。実施は地域づくり6部会でやっている。

神山連区町会長会

神山連区39町内会と市政とのパイプ役として円滑な町内会活動の実施に取り組む。神山支会指定事業等が地域づくり協議会への移管されたことにより、活動費の一部は地域づくり協議会へ支出する。



神山連区地域づくり協議会の部会構成と活動

健康と安心安全部会 (通称 やすらぎ部会)



地域住民の命を守り、心身の健康増進を図るなど、誰もが安心して暮らせる事を目的とした活動を行う。

【主な構成団体】 (公民館) 体育レクリエーション部、神山連区交通安全会、神山防犯委員会、神山防災会、日本赤十字奉仕団神山分団、グラウンドゴルフむつみ会、町会長会やすらぎ部委員など。【主な事業】 (公民館) 体育レクリエーション部事業、地域交通安全推進事業、地域防犯活動推進事業、防災訓練及び防災事業など。

家庭青少年部会 (通称 ヤング部会)



成人未満の子供の、明るく健全な育成を図る事を目的とした活動を行う。

【主な構成団体】 (公民館) 家庭・青少年学習部、神山連区学校外活動推進委員会、神山連区児童育成協議会、連区子ども会、保護司会、県青少年補導委員、町会長会ヤング部委員など。【主な事業】 (公民館) 家庭・青少年学習部事業、学校外活動推進事業、児童福祉週間行事など。

成人部会 (通称 シニア部会)



高齢化社会を見据えて、地域社会への貢献を目的とした活動を行う。

【主な構成団体】 (公民館) 成人・高齢者学習部、神山民生児童委員協議会、神山長生クラブ連合会、町会長会シニア部委員など。【主な事業】 (公民館) 成人・高齢者学習部事業、高齢者の生きがいと健康づくり推進事業、敬老会事業、見守りネットワーク推進事業、独居老人ふれあい事業、災害時たすけあい推進事業など。

女性部会 (通称 レディース部会)



女性にまつわる機知に富んだリソースを活かして、地域社会への貢献を目的とした活動を行う。

【主な構成団体】 (公民館) 女性学習部、連区女性の会、れんげの会、町会長会レディース部委員など。【主な事業】 (公民館) 女性学習部事業、女性部会事業など。

地域活性化イベント部会 (通称 イベント部会)



地域住民が一同に参加し、連帯の心を助長する様なイベントの企画運営と、地域振興・環境保全を目的とした活動を行う。

【主な構成団体】 (公民館) 魅力ある地域づくり部、神山を良くする会、町会長会イベント部委員など。【主な事業】 (公民館) 魅力ある地域づくり部事業、資源回収推進事業、イベント事業など。

広報部会



地域の情報を正しく、広く、速やかに、分かり易く、住民の方々に伝える事を目的とした活動を行う。

【主な構成団体】 小中学校PTA代表/各部会広報担当/町会長会広報部委員など。

【主な事業】 地域づくり協議会たより「神山ひろば」の発行、ホームページ運営など。

ホームページ

<https://138kamiyama.org>

FB ページ

<https://www.facebook.com/kamiyama.community>



令和3年度 神山連区運営協議会執行役員 & 地域づくり協議会会長・副会長

神山連区運営協議会

- 連 区 長 » 鎌倉邦男
- 副連区長 » 仁科正二・令和3年度町会長会代表
- 書 記 » 飯田充弘
- 会 計 » 築城敏実・令和3年度町会長会会計
- 会計顧問 » 長谷部茂人
- 会計監査 » 伊藤文洪・足立博
- 事 務 長 » 仁科治
- 監 事 » 新藤紘久・宮田繁

神山連区地域づくり協議会

- 会 長 » 鎌倉邦男
- 副 会 長 » 長谷部茂人・松本幸一郎



神山連区マスコット
かんなびさん

いちばんだいすき。一宮



**末広小学校 杉山英俊 校長先生
退任あいさつ**



末広小学校で、充実した3年間を過ごさせていただきました。連区の皆様には、毎日の登下校の見守り、昔遊びの会、防犯や感染症対策のグッズの寄付など、教育活動にご理解ご協力をいただきました。ありがとうございました。

また、子ども会活動や公民館祭り、夏祭りなどを通して、「子どもは地域の宝」とであるという皆様の思いを強く感じ、子どもたちは幸せだと思いました。今後も学校教育活動と、子どもたちの安全、健全育成にお力添えをいただきますようお願いいたします。



❑ 桃花祭(一色町) (4月2日・3日)

宮総代さんの号令のもと、桃花祭用のしめ縄を作り、提灯や幟旗とともに皆さん協力しながら準備を行いました。3日は、飾り馬具を展示しました。一色神社をとりまく町内の皆様の結束した団結心と氏神様を思う気持ちが伝わってきました。

(左) 一色神社参道の提灯飾り
(右) 一色神社桃花祭馬具



❑ 東京 2020 オリンピック聖火リレー in 一宮 (4月5日)

午後2時50分、稲荷公園前から観衆応援のなかスタートした聖火リレー。ド派手にデコレーションされた先導車両の車列も圧巻。写真左側の男性ランナーは、地元タレントのジェームス・ハイブンスさん、右側の女性ランナーは松本加奈さん。

(右) 稲荷公園北西
交差点にて撮影



❑ 「地域の災害史」展(一宮市尾西歴史民俗資料館)取材しました

2/13~3/21尾西歴史民俗資料館で「地域の災害史」展が開催されました。明治24年10月28日岐阜県本巣市を震源とする濃尾地震はM8.0と推定され、尾張地域の被害は甚大で、死者7千人強、家屋全倒壊率80%以上という惨事でした。当時の地震学者の関谷清景は「地震は人間の禍災中最も怖るべきものにしてこれを避けるに二つあり、一つは地震予知、もう一つは堅固なる家屋を建築して軽減するにあり」と述べています。天災は忘れた頃に…地震は周期的に訪れます。そのための備えが望まれています。



地震地方の図
『明治震災輯録』



倒壊した一宮の門前町



真清田神社前で避難する人々



日本赤十字社仮病院

令和3年5月~6月行事予定

㊤開催場所

行事詳細は神山公民館 ☎43-3001 まで

- 5月**—— 8日(土)・9日(日) 両日 8:45~ / 13:15~ ㊤神山小学校 児童育成ビーチボール大会
 17日(月) 10:00~ ㊤神山公民館 神山連区交通安全会総会
 17日(月) 14:00~ ㊤神山公民館 神山連区防犯委員会総会
 25日(火) 9:00~ ㊤神山公民館 廃棄物減量等推進委員会 / 第2回町会長会会議

- 6月**—— 5日(土) 19:00~ ㊤神山公民館 神山公民館合同役員会
 12日(土)・13日(日) 両日 8:45~ / 13:15~ ㊤神山小学校 児童育成キックベースボール大会
 27日(日) 9:30~ ㊤神山公民館 第3回町会長会会議 / 11:00~ 神山連区防災会総会

※各行事は新型コロナウイルス感染症の感染拡散防止等のため、中止・延期になる場合があります。